

山高定時制だより

定時制教員からの「贈る言葉」

校長先生

ご卒業おめでとうございます。これからの人生の中で、壁にあたったら、壁を扉と考えましょう。そして、扉の鍵はあなたが持っています。悩んだり考えたりチャレンジしたりすることで、その扉に合った鍵が出来上がってきます。今すぐには開かないかもしれないけれど、きっといつか開けることができる。なぜなら、鍵は自分が持っているからです。

“Every Wall is a door.

And you have the key” — R.W.Emerson



4年生担任

4年間の犬山高校の生活を終え、卒業の時を迎えました。本当によく頑張りました。その頑張りは、これからの皆さんの大きな財産に、在校生にとっては大きな励みになるはずです。前を向いて明るく元気に歩いていってください

卒業式の皆さんへのメッセージで、I先生に倣って3卒した同級生の時と同じように四字熟語を一人一人に送ります。頭の片隅に入れておいてくれるとうれしいです。これまでありがとう。

そして、卒業おめでとう。

4年生副担任

ご卒業おめでとうございます。期待と不安を抱きスタートした学校生活も終りを迎えました。長いようで短い4年間ではなかったでしょうか？これからの本当のスタートです。山高で身につけた粘り強さとコツコツと努力する姿勢を武器に、どんな困難に直面しても、一人で悩まずいろいろな人に相談して、一つ一つ壁を乗り越えてください。最後に、多くの苦楽をともに過した仲間を大切にしてください。

卒業おめでとう



3年生担任 田中 佑委 先生

ご卒業おめでとうございます。今年から英語の科目名がコミュニケーション英語Ⅰから論理・表現Ⅰに変わり、自分の意見を発表するなど、他者に自分のことを伝える機会が授業内で増えました。始まる前は大丈夫かなと不安でしたが、皆さんは前向きに（じゃなかったかもしれないけど...）一生懸命自分のことを表現してくれましたね。みんなの前で発表することは緊張するし、できればやりたくない気持ちにはよくわかります。けれど、皆さんは逃げずに堂々と発表することができていました。本当にすごいと思います。この経験が何かの役に立つならうれしいです。皆さんの今後の活躍を祈っています。

ねんせいふくたんにん
3年生副担任

おも だ
思い出してみてください。

ぐち い いたい とき なや そうだん が あった とき
愚痴を言いたい時、悩みや相談があった時
に、いつも 話を聞いてくれた人。雑談に付き合
ってくれたり、時間を割いてまで関わろうとし
てくれた人。それはダメだよ、と本気で叱って
くれたり、向き合ってくれた人。毎日毎日「お
はよう！」と声をかけてくれたり、時には心配
をして電話をかけてくれた人。きっと今、その
人達の顔が思い浮かんでいるはず。多くの
人に、ずっと支えられていたんですよ。

これからもっと、「ありがとう」が言える人
になってください。そして、「人間力」とは何
かをこれからの人生で探し求め、必ず見つけ
てきてください。

そつぎょう
ご卒業、おめでとうございます。

ねんせいふくたんにん
2年生副担任

そつぎょう
ご卒業おめでとうございます。入学から
卒業までを見通しての教育の大切さをひしひ
しと感じさせてもらいました。

4 (一部3) 年間の高校生活が終わり、これ
からが本当の意味でのあなたたちの人生のは
じまりです。これまでの学校という空間より、
これまでの人間関係より、これまでの生き方よ
り広く、深く、長い人生が待っているはず。私
も素敵な未来が待っていることを犬山高校
から祈っています。

ねんせい たんにん
2年生担任

そつぎょう
ご卒業おめでとうございます。君たちには
大変お世話になりました。赴任したばかりで右
も左もわからなかった私にたくさんのこと
をアドバイスしてくれました。今の私がある
のは君たちのおかげです。ありがとうございます。

4年間、楽しいことばかりではなく、きっと
辛いこともたくさんあったと思います。それを
乗り越えてきた君たちなら、これから先「なん
とかなる」と思います。「なんとかなる」精神
を忘れず、これからを楽しんでください。素敵
な未来が待っていることを犬山高校から祈っ
ています。

ねんせい たんにん
1年生担任

そつぎょう
ご卒業おめでとうございます。

高校生活いかがでしたか？きっと皆さんは
今後の生活で「カ行変格活用なんか使うわけな
いやん」とか『『ころ』の内容なんて思い出
すことないし』とか思っていることでしょう。た
だ使う場面がなかったとしても、「学習した」、
「知っている」ということが重要だと私は
思います。直接使うことがなくても間接的に
活かされるということもあります。

高校生活で学んだことを忘れることなく今後
も頑張ってください。応援しています。



ねんせいふくたんにん
1年生副担任

そつぎょう
ご卒業おめでとうございます。皆さんとは1年だけのお付き合いでしたが、たくさん思い出ができました
ね。来たばかりで何もわからない私に、声をかけてくれてとても嬉しかったです。本当にありがとう。この
先、楽しいことばかりではないかもしれませんが、皆さんを助けてくれる人は必ずいると思います。困ったと
きに「助けて」と言える人でいてください。そして、困っている誰かを助けられる優しい人でいてください。
皆さんのことを、ずっと応援しています！

へんしゅうこうき
編集後記

令和7年度、最後の「山高だより」となりました。最後に相応しい、先生方からの温かいメッセージ
が載っています。先生方の顔を思い浮かべながら読んでくれるとうれしいです。

卒業生のみなさんは4月から新しいステージに進みますが、犬山高校定時制はここに在り続けます。

困ったときは、いつでも訪ねてください。いつでも犬山高校定時制はみなさんの味方です。いつまでも
応援しています。だから・・・頑張れ!!! (教頭)